

分 かる と 快 感 !

# Z会ナビ

算数

理科

社会

お題

## これって台風被害？



下の写真は、庭に生えていた1本のセイタカアワダチソウを、台風の直前とあとに撮影したものです。台風のあとには、葉の多くが茶色くなっていることがわかります。なぜこのようなことが起きたのでしょうか。

〔台風の直前〕



〔台風の直後〕



イラスト・瑞木匠

## 庭の植物の葉が茶色に

な被害ですが、その解説は別の機会にゆずることにして、今回は植物への影響に焦点をあてます。

「青菜に塩」という言葉をごぞんじでしょうか。元気をなくして、しよぼりしているようすを表す言葉で、青菜（ホウレン草や小松菜など）に塩をかけると、しおれてしまうことからできた言葉です。

塩には、水分をふくむものに付くと、そこから水分を引っ張り出す働きがあります。つけ物を作るとき、野菜と塩をいっしょに入ると、野菜がしおれて水がたくさん出てきますね。この出てきた水は、もともとは野菜の中にふくまれていた水分が、塩によって引っ張り出されたものなのです。

これと同じことが、台風で海水を浴びた我が家の庭のセイタカアワダチソウでも起こりました。葉にかかった海水にふくまれる塩によって、葉の中の水分が引っ張り出されて葉がカラカラになり、茶色くかれてしまったのですね。

それ以上、葉の中の水分が引っ張り出されることがなくなり、被害を小さくできます。

今回の台風24号では、広い範囲で塩害による影響が見られました。例年であれば、これから紅葉の美しい季節になりますが、海が近い地域では塩害により葉がすでに落ちてしまっている木も多くみられます。また、塩害でうまく育たなくなった野菜も多いため、野菜の価格にも影響するかもしれません。大きな木や、広い畑の野菜などは室内に移動させることはできません。

また、台風による断水のため、すぐに水をかけることができないという地域も多かったようです。なお、問題のセイタカアワダチソウは、その後ほとんどの葉が落ちてしまいましたが、そこから新芽を出し、しっかりと花をさかせていました。植物の生きる力は強いですね。

(Z会・鳥越賢)

### 塩害を防ぐには

この塩害から植物を守るためには、どうすればよいのでしょうか。

まず、鉢などに植えてあり移動できるものは、台風の来る前にできる限り室内に避難させておきましょう。そうすれば、海水がかかることがないので、塩害を受けることはありません。

室内に移動できないものであれば、台風の過ぎ去ったあとすぐに、水道水（真水）で海水を洗い流しましょう。葉についた海水を洗い流すことで、



台風は、強い雨と風だけでなく、海水を運ぶことによる塩害も起こします。さまざまな被害に対して備えておく必要があります。

ります。



鳥越賢さん 2010年Z会入社。小学生向けの理科の教材編集を担当。生き物が大好きで、妻と2人の娘とたくさん生き物に囲まれて暮らす。山口生まれ広島育ち。

### 「青菜に塩」と同じ

台風による塩害には、送電線などに付着することによる停電や、建物などに使われている金属をさびさせるものなどもあります。どれもたいへん